

時機ニ於テ多少之ヲ容ル、コト

右ニ就テハ仲裁者ニ於テモ相當努力スヘシ

ニ休職並ニ解雇者ノ復職ハ今直ニ之レヲ實現スルハ
困難ナルモ相當ノ時日ヲ與フレハ仲裁者ニ於テ
責任ヲ以テ尽カスルコト

三、將來此ノ爭議ヲ原因トシテ截首者ヲ出サレルコト

四、要求事項ハ今後二、三ヶ月ノ期間ヲ與フレハ或程度迄
ノ實現ハ仲裁者ニ於テ責任ヲ負フヲ以テ要求
ハ一先ツ之レヲ撤回スルコト

(以上)

右及申(通)報候也

勞務部 第 八 二 一 號

十五年十一月二十二日

警視總監 太田 政 弘

寫

内務大臣 濱口 雄 幸 殿

社會局長 官長 岡 隆 一 郎 殿

北海道 大阪 神奈川 愛知 福 呂

各 廳 府 縣 長 官 殿

東京市電氣賃同業會要求提出問題ノ件

首題ニ關シ職賃側ニ於テハ二十日午後二時ヨリ本部

於テ實行委員會ヲ開キ善後策ヲ協議シタル結果

15.11.24
644号